取扱説明書

TIMEDOMAIN light

このたびは、タイムドメインライトをお求めいただき、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。なお、お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

警告

■故障したままの使用はしない

電源プラグをコンセントから抜いてください

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電、アンプの故障の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店またはタイムドメインカスタマーサービスに修理を依頼してください。

■改造しない

- 本機を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■水のかかるところに置かない

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機は屋内専用に設計されています。濡らさないようにご注意ください。内部に水が入ると故障や火災・感電の原因となります。

■水の入った容器を置かない

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■水や異物が入ったら

- 万一、機器の内部に異物が入った場合は、すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、販売店またはタイムドメインカスタマーサービスにご連絡ください。

■中に物を入れない

- 本機の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

注意

■電源アダプターについての注意

●電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

●旅行などで長期間、本機器をご使用にならないときは、安全のために必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

●濡れた手で電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

●電源コードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。必ず、電源アダプターを持って抜いてください。

■設置上の注意

● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

● 移動させる場合は、電源スイッチを切り、接続コード類をはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因、落下や転倒など思わぬ事故の原因となります。

● 接続コード類の配線に注意してください。
接続コード類を足に引っかけると転倒したり、スピーカーが倒れて危険です。
特に、高いところに置いたときにご注意ください。

■次のような場所に置かない

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■接続について

●本機を他のオーディオ機器やテレビ等の機器と接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。

■使用上の注意

●電源を入れる前には音量(ボリューム)を最小にしてください。過大入力でスピーカーが破損したり、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になることがあります。

●音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。

音のエチケット	楽しい音楽も、時間と場所によっては気になるものです。隣近所への配慮を十分しましょう。 お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

開梱時のご注意

梱包箱とパッキング類は、修理および交換時の輸送用として使用する場合のために処分せずに保管しておくことをおすすめします。もし、開梱時に損傷などが発見された場合や内容物が不足しているときには、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店まで御連絡ください。そのままではご使用にならないでください。御使用前に次の内容物がそろっていることをお確かめください。

〈付属品〉
・電源アダプター
・取扱説明書（本書）
・保証書（本書）
・シリアル番号シール
・ユーザー登録カード

《御注意》
本機に付属されている専用電源アダプター以外は絶対に接続しないでください。故障の原因となります。付属されている専用の電源アダプター以外のものを使用されたことにより本機が故障した場合、保証の対象外となりますので御注意ください。

取り扱い上の注意

■設置について

● 本機のキャビネットは樹脂製品ですので、温度や湿度の極端に高いところや低いところは好ましくありません。直射日光の当たる所や冷暖房器具の近く、浴室や台所の近くなど、湿気の多いところは避けてください。また、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
● 本機は立てた状態で使用されるよう設計されておりますので、寝かせたり、傾けたりしないでください。
● 本機は通常のご使用には十分耐えられますが、次のような特殊な信号が加えられますと、過大電流による焼損断線事故の恐れがありますので、ご注意ください。
  1.オーディオチェック用CDなどの特殊な信号音
  2.ピンコードなど、接続端子の抜き差し時のショック音
  (抜き差し時は必ず本機の電源を切ってから行ってください)
  3.マイク使用時のハウリング
  4.カラオケ等で使用した際の過大な音声入力
● 本機と設置場所との間はガタツキがあると質の良い再生音が得られなくなりますので、市販のスペーサーやコインのような金属板をつかってガタツキがなくなるようにしてください。
● テレビやパソコンモニターの横に本機をおいてご使用になる際、ご使用のテレビやパソコンモニターより発する雑音を本機が拾うことがあります。その場合、本機をテレビやパソコンモニターなどから少しはなしてご使用ください。何ヵ所か設置位置を変えてみて最も雑音が小さくなる位置でご使用ください。上記の対策を講じても雑音が収まらない場合は、お使いのパソコンなどの接続機器や電源コンセントからの雑音の進入が考えられますのでそれらを再度点検してください。
● 接続する機器により出力の大きさが異なるため、本機のボリュームを最大位置にしても極端に音量が小さい場合があります。その際、ポータブルＣＤプレーヤーなどボリュームがついている機器の場合は、プレーヤー側のボリュームをあげて、適正な入力が本機に入るようにしてください。

《ご注意》
低音や高音を極端にブースト(増強)したり、低音や高音が異常に強調された特殊なソースを再生した場合、本来の信号音以外に異常な音が発生する場合があります。これは、故障ではありませんが、このような状態で長時間ご使用になると、スピーカーユニット破損の原因となりますので、音量を下げてご使用ください。

■セットのお手入れについて

キャビネットは時々シリコンクロスまたは柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めた液に、柔らかい布を浸し固くしぼってよごれをふきとった後乾いた布で仕上げをしてください。
固い布や、シンナー、アルコールなど揮発性のものなどでふきますと傷がついたり、文字が消えたり、変色したりすることがありますので、ご使用にならないでください。化学ぞうきんなどをおつかいになる場合は、それに添付の注意書きなどをお読みください。

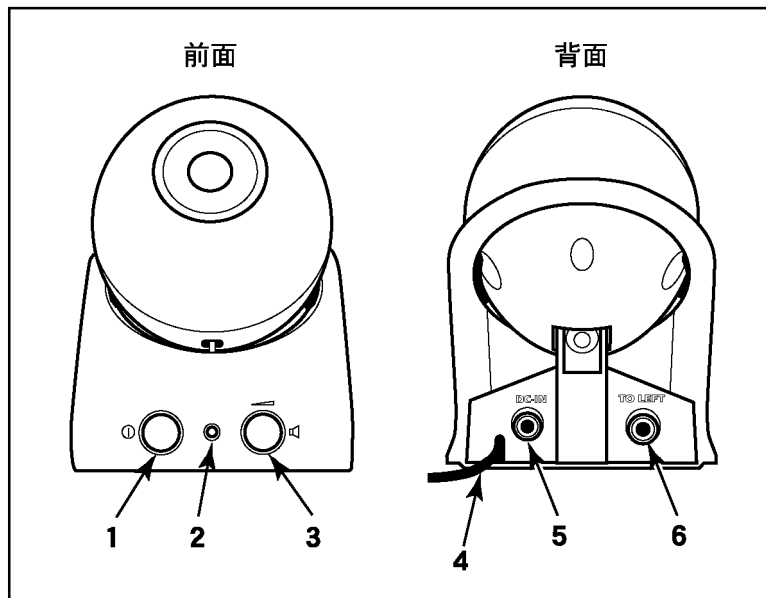
■防磁設計について

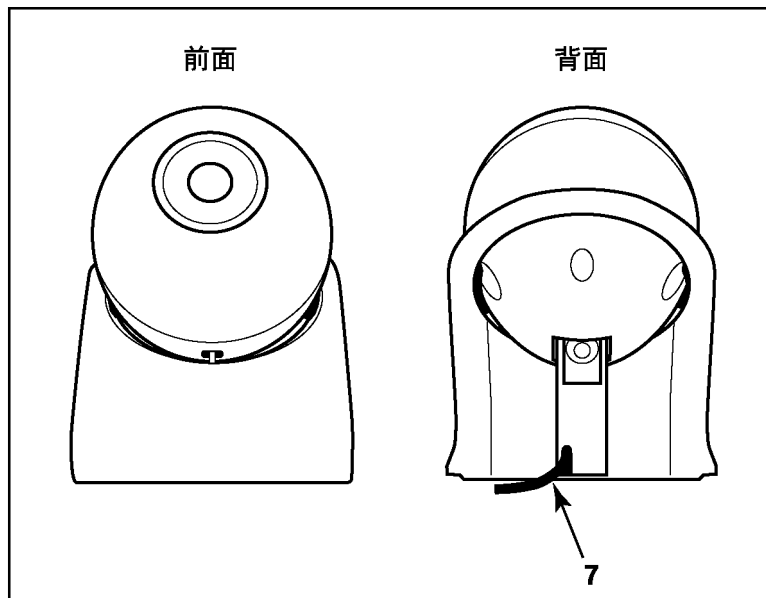
パソコンやテレビと組み合わせる場合、一般にパソコンやカラーテレビのモニターに使用されているブラウン管は、地磁気の影響さえ受けるほどデリケートなものです。普通のスピーカーシステムを近づけて使用すると、画面に色むらやひずみが発生します。本機は、(社)電子情報技術産業協会(JEITA)の技術基準に適合した防磁設計を施していますので、パソコンモニターなどとの近接使用が可能となっています。ただし、設置の仕方によっては色むらが生じる場合があります。その場合は一度パソコンモニターなどの電源を切り、15～30分後に再び電源を入れてください。パソコンモニターなどの自己消磁機能によって画面への影響が改善されます。その後も色むらが残る場合にはスピーカーをパソコンモニターなどから少しはなしてご使用ください。また、近くに磁石など磁気を発生するものが置かれていますと、本機との相互作用によってパソコンモニターなどに色むらが発生する場合がありますので御注意ください。

特長

- 徹底的に振動と音質を追及した形と構造が繊細な音の表情まで正確に再生します。
- フルレンジ振動板を採用し、立体感のある自然な音場空間を再現します。
- お持ちの機器と手軽に接続できるように、専用アンプを内蔵しています。

各部の名称とはたらき

■右チャンネルスピーカー

1. 電源スイッチ ⏼
   押すと本機の電源が入り、パワーインジケーターが点灯します
2. パワーインジケーター
   電源が入ると点灯します
3. ボリューム調整ツマミ
   ツマミを時計方向にまわすと徐々に音量が大きくなります
4. 外部機器接続コード
   外部機器と接続します。
   詳しくは「外部機器との接続のしかた」を参照してください。
5. 電源アダプター接続端子 (DC-IN)
   本機に電源を供給するために専用の電源アダプターを接続する端子です
6. 左チャンネル用スピーカー出力端子 (To LEFT)
   左チャンネルスピーカーと接続するための端子です

■左チャンネルスピーカー

7. 左チャンネルスピーカーコード
   右チャンネルスピーカーの「6.左チャンネル用スピーカー出力端子」に接続してください

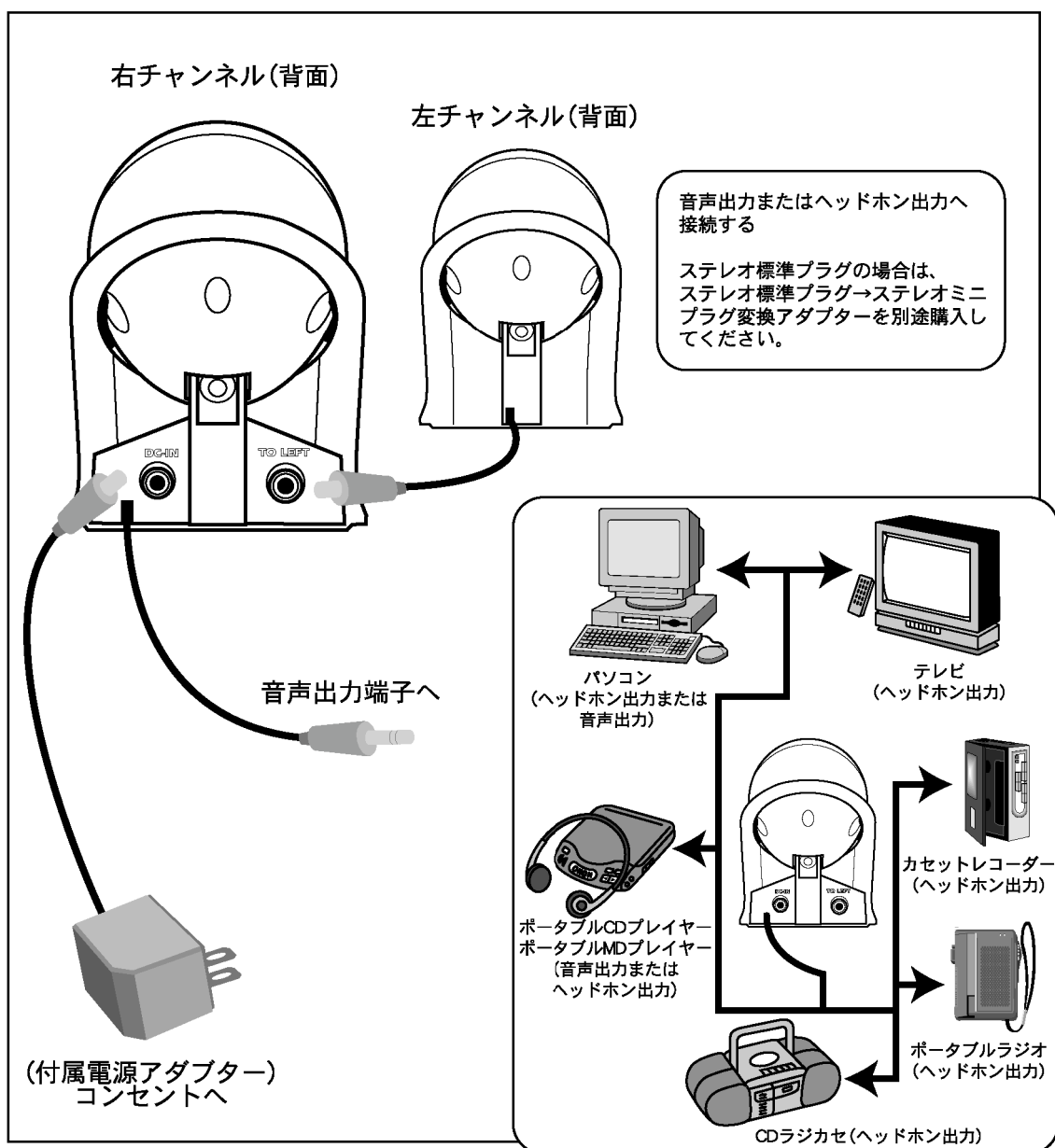
外部機器との接続のしかた

ご注意

- すべての接続が終わるまでは、電源コードをコンセントに差し込まないようにしてください。
- 電源コードをコンセントに差し込む前には、必ずボリューム調整ツマミは反時計方向に回して最小の位置にしておいてください。
- 「左チャンネル用スピーカー出力端子」(To LEFT)は左チャンネルスピーカーを接続する専用端子です。他のスピーカーやアンプは接続しないでください。

ヒント

- 接続する機器により出力の大きさが異なるため、本機のボリュームを最大の位置にしても極端に音量が小さい場合があります。その際、ポータブルプレーヤーなどボリュームがついている機器の場合は、プレーヤー側のボリュームをあげて、適正な入力が本機に入るようにしてください。

■接続方法

電源を入れる

すべての接続が完了してから、付属の電源アダプターをコンセントに接続してください。

1. 電源アダプターをつなぐ

電源アダプターのプラグをコンセントに差し込みます。

2. 電源を入れる

ボリューム調節ツマミが最小の位置(反時計回りにまわしきった状態)であることを確認して、電源スイッチを押して下さい。前面のパワーインジケーターが点灯します。

3. 音楽を楽しむ

ボリューム調節ツマミを時計方向にまわすと徐々に音量が大きくなります。

4. 電源を切る

電源スイッチを押して下さい。前面のパワーインジケーターが消灯します。これで電源がきれた状態になります。

故障かな?と思ったら

本機が正常に動作しないときは、この表を参考にしてお調べください。それでも不具合の場合は、ご自分で修理なさらないで、販売店またはタイムドメインカスタマーサービスにお問い合わせください。その際は、次のことをお知らせください。

型名:タイムドメイン　ライト
症状:できるだけ詳しく

症　状	原　因	処　置
電源が入らない	・電源アダプターの差し込みが不完全 ・電源アダプターの接続端子の差し込みが不完全	・電源アダプターをコンセントにしっかり差し込んでください ・電源アダプターのプラグを本体にしっかり差し込んでください
音が出ない	・ボリューム調整ツマミが最小になっている ・外部機器接続コードがはずれている ・左チャンネルスピーカーコードの接続が不完全	・適当な音量にしてください ・正しく接続してください ・スピーカーコードを正しく接続してください
音が小さい	・ボリューム調整ツマミの位置が不適切	・正しい位置にあわせてください
片方のスピーカーからしか音が出ない	・接続が不完全 ・入力音源がモノラル音源	・正しく接続してください ・モノ→ステレオ変換アダプターを別途購入してください
ブーンというハム音が入る	・外部機器接続コードの差し込みが不完全 ・外部、テレビ等からの誘導雑音を拾っている	・しっかり差し込んでください ・雑音源より離してください

アフターサービスについて

1. 保証期間はお買い上げより１年間です。万一、故障や異常が生じたときは商品と保証書をご提示のうえ、販売店またはタイムドメインカスタマーサービスにご依頼ください。その他詳細は保証書をご覧ください

2. 保証期間経過後の修理については、販売店またはタイムドメインカスタマーサービスにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理致します。

3. 本機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年間です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点がありましたら、タイムドメインカスタマーサービスにお問い合わせください。

タイムドメインカスタマーサービス
〒630-0101　奈良県生駒市高山町8916-12
TEL　(0743)72-3310　FAX(0743)72-3313
E-mail:　support@timedomain.co.jp

主な定格

質量	1020g（ACアダプター含む）
外形寸法（W×H×D）	88×126×128mm（Rch） 88×126×116mm（Lch）

※定格および外観は、性能改善のため予告なく変更することがあります。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

保証書

シリアル番号シールを
ここにお貼りください

型　　名	タイムドメイン　ライト	お名前	
販売店名		ご住所	〒
		電　話	（　　　）
お買い上げ日	年　　月　　日	保証期間	本体：一年間

保証期間内に取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合には、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店またはタイムドメインカスタマーサービスに修理をご依頼ください。

1.保証期間内でも次のような場合には有料修理となります
　（イ）使用上の誤りまたは改造や不当な修理による故障または損傷
　（ロ）お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷
　（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
　（ニ）車輌、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷
　（ホ）業務または過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷
　（ヘ）本書の提示がない場合
　（ト）消耗部品の交換

2.本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

3.ご不明な点はタイムドメインカスタマーサービスにお問い合わせください。

タイムドメインカスタマーサービス
〒630-0101　奈良県生駒市高山町8916-12
電話：0743-72-3310　ファックス：0743-72-3313　E-mail: support@timedomain.co.jp

株式会社タイムドメイン
〒630-0101　奈良県生駒市高山町8916-12
電話：0743-72-3310　ファックス：0743-72-3313
E-mail: support@timedomain.co.jp
http://www.timedomain.co.jp